

スキンテアに関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター形成外科では、「院内で発生したスキンテアに関する研究」を行うことになりました。

この研究の目的は、摩擦や打撲などの外的要因によって皮膚が引きはがされた状態(スキンテア)の患者さんの院内発生状況、リスク因子を調べて、初期対応や予防の改良に反映させることを目的としています。

この研究のため、2019年1月1日より2020年12月末までに治療した方の診療録、血液検査データの調査を行います。対象となるのは院内で発生したスキンテアの治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報(スキンテアの分類、原因、リスク因子の有無など)のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年7月

研究責任者

東京医療センター 形成外科

岡 愛子

連絡先 03-3411-0111(代表)